

多治見市ホームページリニューアル業務委託プロポーザル評価基準書

本プロポーザルについて下記の評価基準書をもとに審査を行う。

1次審査評価基準

審査項目	評価ポイント
導入実績	過去の主な導入実績数
営業拠点	県内に営業拠点があるか
提案方針	本市の背景目的を理解し、仕様書・CMS 機能要件表に沿った提案となっているか
現状分析	現行ホームページの分析、問題点がわかりやすく記載されているか。また問題点を受けての改善策が記載されているか
デザイン制作	本市の魅力が最大限伝わり、利便性の高いデザインとなっているか
	サブサイト制作について通常ページと異なり、目を引く伝わりやすいデザインとなっているか
	テンプレート化することにより広く使用することが可能であるか
	誰が作成しても同品質が担保される仕組みとなっているか
保守・運用	保守運用に対する体制は整っているか
	システムのセキュリティ対策はされているか
	障害発生時、災害発生時などそれぞれの場合を想定した対応方法があるか
実施体制	業務責任者は十分な技術力や業務実績があるか 人員が充実した体制であるか

2次審査評価基準

審査項目	評価ポイント
課題解決	(1) 必要な情報が簡単に受け取れるシステム 誰でも知りたいときに必要な情報を簡単に取得できるシステムとなっているか 現状の複雑なサイト階層に対する課題の分析、最適な改善提案がされているか
	(2) ページ全体のデザイン最適化 現状のサイトよりも、各種デバイスに応じて使いやすく、見やすくなるか スマートフォンの特性を生かした提案が行われているか
	(3) コンテンツ作成者支援と表記の統一 現状の課題を踏まえ、表記・表現の整ったサイトを実現、維持できることが提案されているか
	(4) アクセシビリティ対応(新 JIS X 8341-3 への対応) アクセシビリティに対する理解があり、JIS X 8341-3 に配慮されたサイトの実現方法が明確か
	(5) 電子申請の活用 電子申請を有効活用できるよう、適切な誘導がされる仕組みが提案されているか
	(6) 拡張性の確保及び柔軟性の高い保守運用対応 運用開始後も機能向上やページ構造の変更が柔軟に対応できる仕組みであるか
CMS 機能	【利用者目線】 提案があった CMS を導入することによって、ホームページがより使いやすく・見やすくなるか だれが作成しても同品質のページが作成でき(表記・表現の整ったページ)、閲覧者にとって見やすいページを提供することができるか 【作成者目線】 提案があった CMS を導入することによって、職員がより使いやすく・より作業を効率化させることができるか。アクセシビリティに配慮されたページを作成することかできるか

データ移行	職員の負担が少ないデータ移行が提案されているか。 データは移行されるだけでなく、質が向上する提案がされているか
スケジュール	公開までのスケジュール・役割分担が明確であり、本市の負担が少なくゆとりのあるスケジュールとなっているか
研修・マニュアル	職員が CMS を習得できるような提案がされているか
サーバ ネットワーク	24 時間 365 日安定した配信ができる構成となっているか
運用保守	構築時が一番きれいな状態ではなく、サイトの質が維持・向上を期待できるような運用保守が提案されているか
全体評価	提案業者にやる気を感じられたか、また本業務を任せたいと感じたか